

# PHILHARMONIC SOCIETY TOKYO

フィルハーモニック・ソサイエティ・東京  
第8回 定期演奏会

2021.

11.13 Sat

Open 13:15 Start 14:00

指揮者 | 寺岡 清高

ピアノ

イリーナ・メジューエワ



▼ ブラームス 悲劇的序曲 作品 81  
▼ ブラームス ピアノ協奏曲第1番 ニ短調 作品 15  
▼ シューマン 交響曲第4番 ニ短調 作品 120

Saturday, November 13th, 2021

SUGINAMI KOUKAIDOU Hall

Conductor : Kiyotaka Teraoka

Piano : Irina Mejeueva

Johannes Brahms / Tragische Ouvertüre, Op. 81

Johannes Brahms / Konzert für Klavier und Orchester Nr. 1 d-Moll Op. 15

Robert Schumann / Sinfonie Nr. 4 d-Moll Op. 120

杉並公会堂 大ホール

全席指定 1,500 円

# 新しい音楽との“出会い”を 生み出すオーケストラ

フィルハーモニック・ソサイエティ・東京は、東京都内の学生オーケストラ出身者が中心となり、2016年に結成し活動を開始したアマチュアオーケストラです。メンバーの多くが、働きながらも週末には熱心に音楽活動に勤しむ社会人であり、「社会人になっても好きな音楽を続けたい」という思いのもと、日々練習を行っています。これまで、指揮者に寺岡清高氏、矢崎彦太郎氏、下野竜也氏を迎え、演奏会を行いました。また、共演者としては、イリーナ・メジューエワ (Pf)、長原幸太 (Vn)、半田美和子 (Sop)、谷口睦美 (Alt)、宮田大 (Vc)、佐久間聡一 (Vn) 各氏をお迎えしました。今後も著名な音楽家との共演や、アマチュアオーケストラで演奏される機会が少ない曲目の演奏にも、積極的に取り組んでいきます。

ブラームス / 悲劇的序曲 作品 81

Johannes Brahms / Tragische Ouvertüre, Op. 81

ブラームス / ピアノ協奏曲第1番 ニ短調 作品 15

Johannes Brahms / Konzert für Klavier und Orchester Nr. 1 d-Moll Op. 15

シューマン / 交響曲第4番 ニ短調 作品 120

Robert Schumann / Sinfonie Nr. 4 d-Moll Op. 120



指揮者：寺岡 清高 Conductor : Kiyotaka Teraoka

早稲田大学第一文学部卒業。桐朋学園大学を経て、ウィーン国立音楽大学、イタリア・シエナのキジアーナ音楽院で学ぶ。1997年同音楽院より「フランコ・フェラーラ大賞」を授与され、1年間ジャンルイジ・ジェルメッティのアシスタントとしてロンドン・コヴェントガーデン、ミュンヘン・フィル等と同行し研鑽を積む。これまでに指揮を高階正光、カール・エステルライヒャ、ウロシュ・ラーヨヴィッチ、湯浅勇治、カルロ・マリア・ジュリーニ、ヨルマ・バナラ、ネーメ・ヤルヴィの各氏に師事。2000年ミトロプーロス国際指揮者コンクール優勝。以降、ヴェニス・フェニーチェ歌劇場管弦楽団、サンクト・ペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団、オランダ放送管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団、イギリス室内管弦楽団を始め、イタリアを中心にヨーロッパ各国のオーケストラへ客演。日本では2001年に大阪交響楽団を指揮してデビュー。これまでに札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団等を指揮している。2004年1月大阪交響楽団正指揮者に就任。2011年4月以降は常任指揮者として、2019年3月まで足かけ15年間、ウィーン世紀末のロマン派音楽を積極的にとりあげ続け、とりわけ2013年6月の第176回定期演奏会における「オール・ハンス・ロットプログラム」は大きな反響を呼び、同年の大阪文化祭賞を受賞した。ウィーン在住。



ピアノ：イリーナ・メジューエワ Piano : Irina Mejeoueva

ロシア生まれ。モスクワのグネーシン音楽大学でウラジーミル・トロップに師事。1992年、E.フリプセ国際コンクール(ロッテルダム)での優勝をきっかけに、オランダ、ドイツ、フランスなどで公演を行う。1997年からは日本を本拠地として活動。バロックから近・現代までの幅広いレパートリーを手がけるが、近年再評価の進むロシアの作曲家 N. メトネルの作品紹介にも尽力。2017/18年、東京文化会館で日本デビュー 20周年記念リサイタル(全3回)を開催。2006年からは毎年京都でリサイタルを行うなど、精力的な演奏活動を展開している。2006年度青山音楽賞。CD「ショパン：ノクターン集」は2010年度のレコードアカデミー賞(器楽曲部門)を受賞。2015年、第27回ミュージック・ベンクラブ音楽賞。著書に「ピアノの名曲」、「ショパンの名曲」(いずれも講談社現代新書)。 オフィシャルサイト：<http://www.mejeoueva.net/>



2021. 11.13 (土) 開場 13:15 開演 14:00

Saturday, November 13th, 2021

杉並公会堂 大ホール

SUGINAMI KOUKAIDOU Hall

お問い合わせ

HP ▶ <http://philharmonic-society.tokyo/>

Mail ▶ [philharmonic.society.tokyo@gmail.com](mailto:philharmonic.society.tokyo@gmail.com)

TEL ▶ 050-3395-6410

Facebook ▶ フィルハーモニック・ソサイエティ・東京

Twitter ▶ @Phil\_So\_TOKYO



チケット

① チケットぴあ

▶ <http://t.pia.jp> Pコード：203-186

② 電子チケット 販売サービス "teket"

▶ <https://teket.jp/527/4346>



全席指定 1,500円

※会場の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに従い、緊急連絡先のご提供をお願いしております。

アクセス

荻窪駅北口より徒歩7分

